



駅前で市街地広報を実施



自衛隊東京地方協力本部新小岩募集案内所（所長 高倉2陸尉）は10月26日及び27日の2日間、東京メトロ西葛西駅南口において、自衛官募集・広報活動を実施した。

本イベントでは、新型コロナウイルスによる感染拡大防止対策の徹底を図り、各種災害派遣活動のパネル展示、レンジャー隊員によるロープワーク体験、さらに海上自衛隊横須賀地方総監部から協

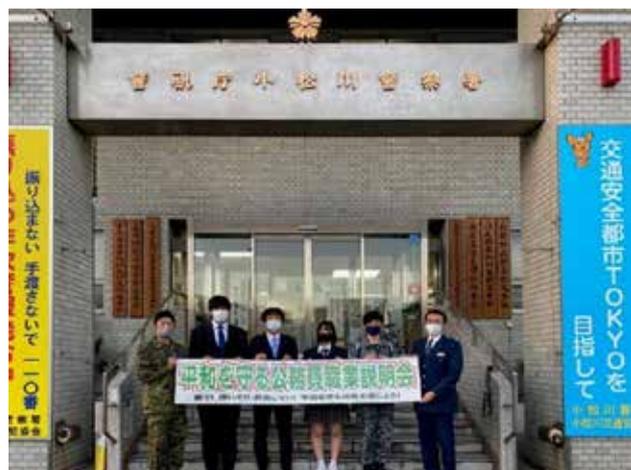
力をいただいた南極の氷を展示し、多くの参加者から好評を得た。

参加者からは「貴重な南極の氷を触ることができ感動した」「自衛官と話ができてうれしかった」「海上自衛隊の活動に興味を持った」等の言葉が聞かれるとともに、江戸川区自衛隊家族会を始め地元協力者の方からの応援も多数あり市街地広報として大変成果のあるものとなった。

新小岩募集案内所では今後も地域に密着した募集・広報活動を実施するとともに、関係部隊、協力団体等と連携を密にして、防衛省・自衛隊の活動に対する理解と関心を高め、自衛官募集業務に繋げていくとしている。



体験型職業説明会を開催



自衛隊東京地方協力本部新小岩募集案内所（所長 高倉2陸尉）は11月13日及び14日、江戸川区に所在するタワーホール船堀において、自衛隊、警視庁合同の体験型職業説明会を実施した。

当イベントは今回初めて開催されたもので、警視庁小松川署と連携して企画し、募集対象者及びその保護者など総勢19名が参加した。

当日は、自衛隊及び警視庁の職業説明をそれぞれ実施した後、職業体験を実施した。自衛隊からはロープワーク体験と装備品のバーチャルリアリティー体験、警視庁からは鑑識体験と、それぞれの職業のもつ魅力を体験から感じてもらう説明会は終了した。

参加者からは「日夜、平和と安全を守る警

察や自衛隊の重要性を再認識した」「一度に話を聞けてよかった」「貴重な職業体験ができた」等の感想が聞かれた。

新小岩募集案内所では今後も地域に密着した募集・広報活動を実施するとともに、自治体及び各省庁と連携を強化して防衛省・自衛隊の活動に対する理解と関心を高め、自衛官募集業務に繋げていくとしている。

